



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

発行人＝阿部 聡 平成26年7月25日号

発行所／(有)アミックス
〒957-0021 新発田市五十公野 4837-6
tel 090-2733-3568 fax 0254-23-6946

菊水
そろそろ、
大人の旨さが
わかってきた。

菊水酒造株式会社
〒957-0011 新潟県新発田市島湯750
www.kikusui-sake.com

お問い合わせお客様相談室
☎0120-23-0101 FAX 0120-23-5254
受付時間/平日10:00~17:00 (土・日・祝日を除く) お酒は20歳になってから。

市民の夢、駅前複合施設、民間棟は商業・医院・寮

民間棟は商業施設とメディカルエリア。行政棟との調和と駅前の賑わい創出を

駅前複合施設・民間棟の基本設計案が7月14日(月)、市議会総務常任委員会で発表された。延べ床面積約3千㎡、鉄骨4階建て、1階は観光案内所と商業施設など、2階は医院(4院)など、3・4階は若者向け賃貸住宅(40室)とする計画だ。

「外観は行政棟と調和させるためガラス張りにし、2階部分で行政棟と連結させます。複数の医院に入居してもらうのは、駅前立地、向かいに県立病院と隣にいくつかの医院が立地していること、さらにリノベーション事業の補助を受けられる条件として、医院・商業施設とあるからです」(民間開発業者・新築地所担当者)。「若者向け賃貸住宅については、ある大学から一括して『寮』として借りられないかという話が来ていま

す。もし実現すれば若い人に商業施設でアルバイトしていただいたり、行政棟とも連携した事業展開が考えられ、駅前の活性化につながるでしょう」と期待する。民間棟の総事業費は約10億円、今年末着工、来年末竣工を目指すという。さらに、法律により国のリノベーション事業の補助(市も同額補助)のあることから「公共に資する、新発田の未来に生きる建物にしたい」と夢を膨らませている。

仮に40人の大学生が住民票を新発田に移して居住することになれば、駅前に賑わいを与えることにもなる。実現が待たれる。

市民の夢、子どもたちへの贈り物、駅前複合施設の実設計進む

駅前複合施設・行政棟(図書館・子育て支援センターなど入居予定)の実設計が進み、7月14日現在建設費の算定に入っ

ている。基本設計時では約33億円(市負担約5億5千万円)と見込まれていたが、図書館特有の設備費や市民要望の実現、さらなる資材の高騰などを含めると総事業費は3割増し程度の約40億円前後(市負担約7億円)になるのではないかと。大きな出費ではあるが、国のリノベーション事業補助金・合併特別債を使えることから、市の支出は2割弱で済む。財政的に新発田市では不可能とされていた事業が実現できるのである。新図書館と子育て支援センターという市民の夢をかなえるためにも、子どもたちの将来のためにも、事業費を惜しむことなく、集客力の高い施設にすべきである。

複合施設運営方針にこそ利用者の声を反映すべき

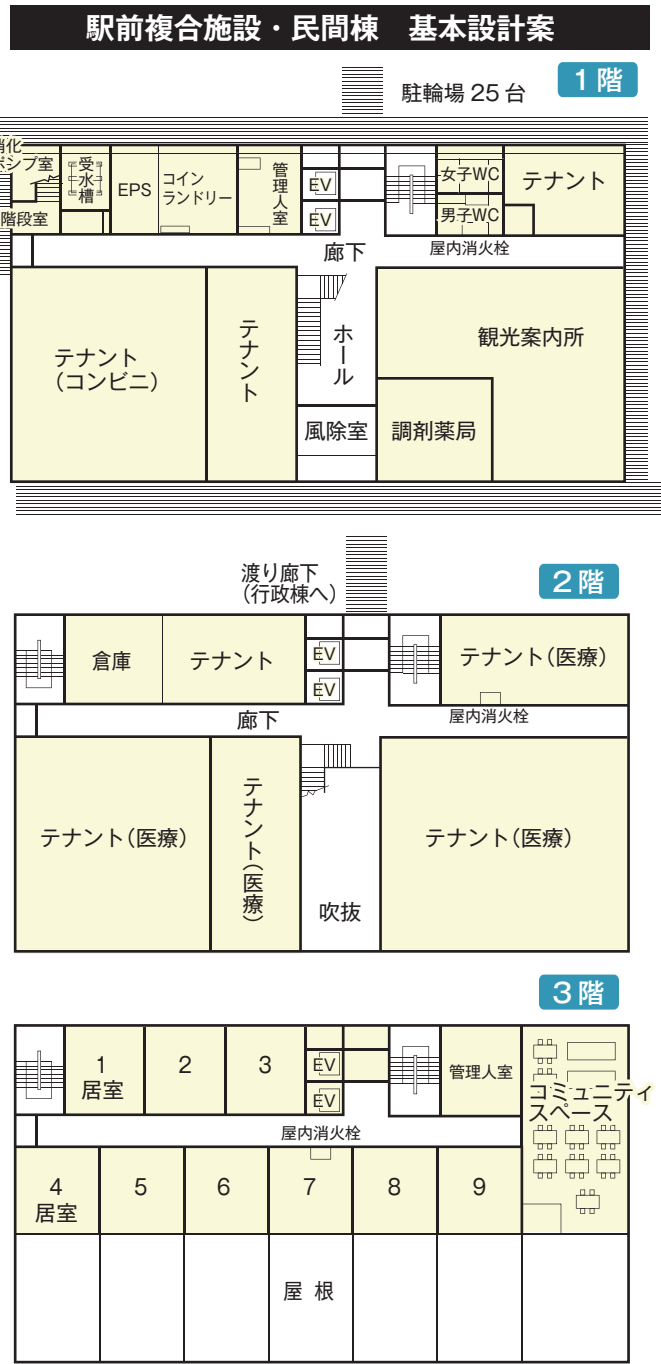
「駅前複合施設運営ワークショップ」が始まった。昨年度の基本設計ワークショップ

の第一回は5月25日(日)に開催され、20人が参加した。テーマは「複合施設でしたいこと」。インターネットを使って予約した「本の感想交換会」「無線LANでパソコン」「BGMを流す」「緑の中でくつろぎたい」「おしゃべりできるスペース」など様々な意見が出された(詳細は市ホームページ参照)。第二回は7月1日(火)に実施、テーマは「サービス・事業」。「読み聞かせをする人のためのワークショップ」「図書館」「子どものための郷土料理講座」「プロによる和菓子教室」「キッチンスタジオ」など、多数の意見が出された。次回以降は「情報発信」「市民参画」「管理運営方針」がテーマとして設定されている。



参加者の意見は記念樹や屋根付き駐車場、窓際の閲覧席など、多数生かされたが、今回はハードではなくソフト、運営面でも市民・利用者の意見を取り入れようというもの。

「専門委員会」も組織され、意見聴取・議論が進んでいる。主に利用者による「駅前複合施設運営ワークショップ」、主に専門家による「専門委員会」で出された意見は、庁内の関連部署課長らによる「管理運営方針策定委員会」で改めて議論され、運営方針に盛り込まれる予定だ。事務局は市企画政策課が担当する。他自治体の成功事例なども参考にして活発な議論が展開されることを望む。



「専門委員会」も組織され、意見聴取・議論が進んでいる。主に利用者による「駅前複合施設運営ワークショップ」、主に専門家による「専門委員会」で出された意見は、庁内の関連部署課長らによる「管理運営方針策定委員会」で改めて議論され、運営方針に盛り込まれる予定だ。事務局は市企画政策課が担当する。他自治体の成功事例なども参考にして活発な議論が展開されることを望む。

コラム

無意識の差別



▼東京都議会のセクハラ野次。人権侵害的野次はあれだけではなく、半ば常態化しているという。国会でも同様の野次があった。発言者は元東京都議、東京は最も子育てがしにくく、出生率も全国最低、なるほどと妙に納得した▼マスコミはしばらく野次問題を取り上げていたが、不明朗な政務活動費の「号泣異議」が登壇、続いて青森県平川市では買収容疑で市議20人中15人が逮捕、神奈川県では規制薬物を含む脱法ハーブで異議が逮捕、議員さんの不肖事連発で、セクハラ野次は忘れ去られそうだが、しかし、セクハラ野次問題は根の深い人権問題である。この件を象徴的な事例として、深く議論されるべきである。本人は「発言は(質問中の)女性議員に向けたものではなく、悪意もなかった」と弁明した。分かってないようだが、たとえ本人向けでなくても、傷つける意図がなくとも、差別は差別だ▼前回、差別した側も含めてよく話し合っただけで書いたのは、このことによる。学校のイジメでも差別意図がないままにイジメが行われている例は多い。いわば「無意識の差別」なのだ、当人がそれに気づいてなければ、差別はなくなる。いかに条例を制定する立場の人間が「無意識」であってはならない。さかいに新発田市議会が差別的な野次はまだ聞かないことがないが、この機会に、差別をなくすために「男女共同参画条例」制定に向けての議論を始めてはどうか。議論の過程で理解はより深まるはずだ。

イベントめじる押し! にぎやかさ増す新発田



中央が高橋初花さん

高橋初花コンサート

◆喫茶の楽章

7月5日(土)午後6時半から、中央町の喫茶2楽章でソプラノ歌手の高橋初花(ういか)さんのクラシックコンサートが開かれた。助っ人にバスの普久原武彦さん、ピアノの西本久美子さんが駆けつけた。曲目は「山田耕作的」「この道」「ドイッリート」、オペラの名曲で難曲として知られるオペラの「この心の光」「夜の女王のアリア」などとしてアンコールには藤谷虹児の「花嫁人形」、聴衆からのリクエストで特別にカッチーニの「アベマリア」が披露され、約40人、満席の観客の喝采を浴びた。

高橋初花さんは藤原歌劇団所属の歌手だが、父が新発田市出身であることから、その縁で今回のコンサートが実現した。2楽章は音の響きも良く、生の歌声ならではの迫力、「夜の女王のアリア」ではコルラトゥーラといわれる超絶技巧、木下牧子の「竹とんぼ」のやさしい歌唱は心を打つものだった。

あやめまつり

◆五十八公野公園

日本4大アヤメ園の一つ、300品種約60万本のハナシショウフなど知られる五十八公野公園で6月14日(土)〜30日(月)は「あやめまつり」が開催された。

駐車場隣にはステージが設置され、月岡芸妓の舞や高校生の吹奏楽、よさこいなどが披露され、「新潟プロレス」興業も行われた。

29日(日)にはアヤメに縁のある全国の11自治体が集まって、アヤメを観光に生かすそれぞれの取り組みが話し合われ、長瀬(志穂美)悦子さんがあやめを使ったフラワーアレンジメントの作製を創作・発表した。

期間中の来園者は約4万1千人(主催者発表)。今年は手入れも良かったため花の「当たり年」となったが、昨年の状態がよくなかったことを受けて旅行会社がパケットツアーを中止にするなどの影響もあり、最盛期には10万人以上を数えた観光客は下げ止まっている。新たな工夫が必要である。



あやめサミット



パワーリーフ商品化

◆新発田商業高校・商業クラブ

新発田商業高校・商業クラブ(部長・木川輝さん)がパワーリーフを新発田の特産にしようと、パワーリーフ入りどら焼き「にゅうはあと」、パワーリーフ入りパスタ「Many Heart」を開発した。

どら焼きはパワーリーフを生地に練り込んでモチモチ感を出した。パスタはほんのり草の香りで、のど越しもなめらかな一品に仕上げた。市内のイベント時に販売する。

また、このパスタは駅前のキッチンココロ(新発田ニューホテルプラザ1階、日・第1月曜休)で「ひんやりつけ麺パスタ」特製味噌だれ&ソーダ」として昼のみ提供中だ。新発田野菜のサラダ&フライ・鶏チャーシュー・味玉・カボナター・プチデザート付きで千円、ヘルシーでお得。最初は味噌だれで、次はソーダをたれに入れ、最後にカボナターを入れていただければ美味しさが3度味わえるスケジュール。付け合わせのゆでたパワーリーフでパスタを包んで食べたときのほのかな苦みがクセになる。一度お試しを。

金升蔵まつり

◆金升酒造(株)酒蔵・構内

6月29日(日)、金升酒造で「升々楽座・金升蔵まつり」と称して、自社清酒の試飲・販売会が行われた。特に人気だったのは当日限定の吟醸酒で多くの人が買い求めていた。特製樽酒や特製冷やし甘酒が無料で振る舞われたこともあって、ゲリラ豪雨の中、市内外から約千人が訪れ、昭和初期建造の蔵、趣ある庭園をほろ酔い気分が散策していた。

午前と午後に分かれた酒蔵見学ツアーも好評で各回約100人が「3段仕込み」の話など、興味深そうに聞いていた。

同時開催の「手しごと市」は11店舗が出店し、木製の酒器が人気を集めていたほか、似顔絵コーナーは子どもたちに喜ばれた。飲食ブースの割烹喜久屋の「くじら汁」や実演販売の「くすきり」、キッチンココロの「ハンバーグ・チーズ」も大人気でお昼前に売り切れるほどだった。



蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) 新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851	介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761
飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	篠田労務管理事務所 新発田市新富町 1-5-9 TEL.0254-22-5649	複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111	(株)ワゴードライ 新発田市佐々木 3445 TEL.0254-27-2261
(株)伊藤組 新発田市島潟 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711	四季折々の美味 割烹旅館 多奈可や 新発田市稲荷岡 2066 ☎0254-41-2013	
(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101	新発田市場 24時間受付 新発田市場 新発田市荒町 1521	
(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011	新発田市場 新発田市荒町 1490	
SODデザイン 高橋智志 新発田市新富町 1-1-3 ストライビル2階 TEL.0254-24-5121	大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000	■倉場 / 新潟県新発田市荒町 1521 ■仏事センター / 新潟県新発田市荒町 1490 TEL (0254) 22-1320 FAX (0254) 24-5156	
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191		
(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	新潟ファームサービス(株) 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828		
(有)クサカバモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株) 新発田市島潟 4197-3 TEL.0254-26-5030		
(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有) 新発田市米倉字鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136		
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700		
小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	(有)アミックス 新発田市五十公野 4837-6 TEL.0254-23-6817		

新規開発地の新築世帯の約70%が市外からの転入

平成23年3月に市街化区域編入および用途地域変更された市街地新規開発エリアがある。最近の調査では、この新規開発地域のうち、富塚町1・2・3丁目地区、富塚町2丁目地区、東新町東豊側地区、東新町商高側地区の4エリアで、市外からの転入世帯が70%を超えていることが分かった。

新規開発住宅244世帯のうち、170世帯が市外からの転入、市内からの移動は74世帯だった。市外からの転入をみると、前住所で最も多いものは新潟市からで29.7%、以下胎内市8.1%、村上市5.9%、聖籠町2.7%、阿賀野市2.1%、その他5.4%で、県外からの転入は16%となっている。

新潟市からは、南バイパス開通で通勤時間距離がさらに短縮されたこと、新潟市に比べて地価が安いことなどが転入の理由としてあげられる。

これは先に発表された「消滅する市町村全523リスト」に阿賀野市が含まれなかった最大の理由、阿賀野市が国道49号線バイパスの完成により、新潟市中心部からの時間距離が30分を切ったことにより、新潟市のベッドタウンとして生き残ると予想されたことと同様の理由である。

胎内市・村上市などからの転入の理由は、交通の便の良きのほかに、教育環境や医療・福祉関係施設がそれぞれの自治体より勝っていると考えられることもあげられるのではないかとみられる。新潟市内で定職を得ることができれば、さらに転入者が増やすことが可能だ。まずは市外からの転入者に聞き取り調査を実施し、市外からの転入の理由を明らかにし、それを裏付けとして転入者増に向けての対策に反映することが肝要だ。

また、市内からの移動は74世帯で、そのうち41世帯(55%)はアパートから戸建とした世帯である。これは単なる市内間移動ではなく、市外に分譲地やマンションに流失することなく、市内に定住した世帯である。以上のことから、雇用機会の創出なども

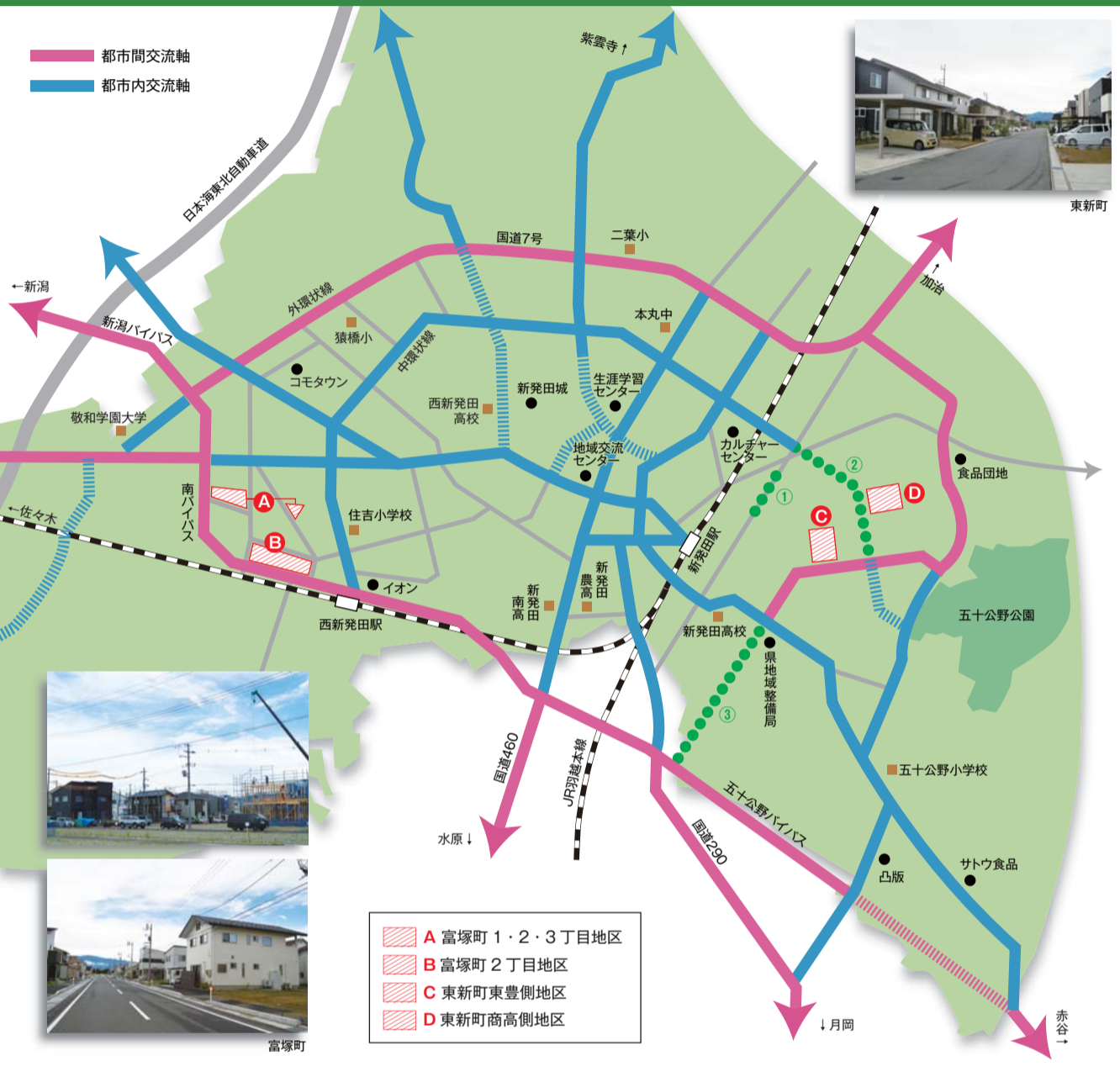
にサブ的に中心市街地の活性化、道路などの都市インフラの整備、教育・医療・福祉の充実が人口流出を防ぐとともに、市外からの転入による人口増加につながる事が分かる。

市長の掲げる「産業振興で雇用創出、子育て支援、教育の充実」との方針は新潟市を持続的に発展・継承するためには有効な施策だ。かじ取り役である市職員や関係団体、市民と意識を共有してこれらの施策を推進すべきである。

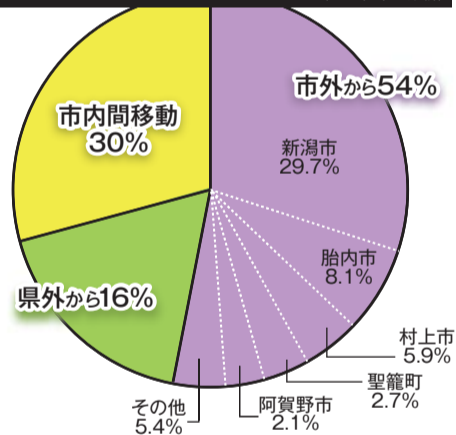
まちづくりイメージ図

(「平成24年新潟市都市計画道路見直し方針」を参考に作成)

- 26年度都市計画道路整備区間
- ① 島潟荒町線(東新区・358m)
 - ② 西新発田五十公野線(東豊区・912m)
 - ③ 五十公野公園荒町線(1,307m)



新規開発地での転入者の割合 (244世帯の分析)



テアトル・オペレッタ・フランセーズ in 新発田

石井愛
ソプラノリサイタル
～フランス音楽の世界～

【監修：村田健司 全字幕付き】

紫雲寺出身のソプラノ歌手石井愛の恩師村田健司氏を東京から迎え、軽やかでおしゃれな音楽を皆様にお届けします

第一部 歌曲&シャンソン
ジュ・トゥ・ヴ/アンピール劇場の歌姫/夢のあとに/愛の賛歌/指揮者は恋してる/バラ色の人生/ミラボー橋/モンマルトルの丘
歌とお話：村田健司 ソプラノ：石井愛
ピアノ：柴矢早希子 キーボード：三橋洋子

第二部 アンドレ・メサジェのオペレッタ「クロー・ドゥ・ルリ」～恋のひと揺れ～
フランス海軍士官ケルマオと代議士の娘ベアトリス。船上で出会った二人…。揺れる船の上で恋心が芽生える…。代議士や女優・船長を巻き込んだの大騒動!

2014 **8/9** 19:00 開演 (18:30 開場)
新発田市生涯学習センター講堂 ☎0254-26-7191

■入場料 1,500円 (高校生以下 1,000円)
お問い合わせ：石井愛 ☎0254-41-2600

夜がたり

と〜んと昔 あったてんがのー

入場無料

むか〜し、昔から暮らしの中に息づき、どこの家でも語られてきた昔話を大勢の語り手が、たくさん語ります。

期日：8月2日(土)
場所：清水園 書院
時間：午後6:30~8:30

- 新発田に伝わる伝説
- お化け話や楽しい話など

子どもさんも夏休み! ご家族揃って夕涼みがてらお越し下さい。

主催/しばた IRORI の会
後援/新発田中央公民館
問い合わせ/松川美恵子 ☎090-8617-6968

施設や学校等ご希望があればお伺いします

お盆フェスタ

8/9(土) 8/13(木)

随時ご予約承り中

盆用墓花 (本体価格) 500円~

農家の直売所 **とんとん市場**

- 新発田店 9:00~18:00 新発田市荒町1480 ☎0254-20-2229
- 松崎店 9:00~19:00 新潟市東区新松崎1-6-14 ☎025-274-2229

メロン、桃、ぶどう、スイカなど

パルコンフィ陽だまり苑、中央高校グラウンド跡地に開設

中心市街地の人口は20年で7割に減った

中心市街地の人口減少が著しい。平成2年と20年の国勢調査で比較すると、最大の減少率は大手町4丁目目で3998人が1993人減って2005人(48%減)、次いで大手町6丁目目で765人が369人減って396人(48%減)、大栄町7丁目目で536人が231人減って305人(43%減)、中央町1丁目目で3998人が1711人減って227人(43%減)と続く。中心部25丁目目全体では1万9千241人から5千382人減って1万3千859人(28%減)で、20年で人口は7割に減った。

中心市街地の人口減少に歯止めをかけるため、市は昨年からの地域に限定して市外からの新築などの転入者に最高150万円(補助を行う)「定住化促進事業」を開始した。昨年の新築移住は2世帯、今年は6月末までに2世帯と、まだ劇的な効果はあてられない。

また、当然ながらこれらの世帯は高齢者世帯が多くを占め、若者の多くは市外に流失、要介護の高齢者を家族で支えることは難しくなっている。また、たとえ若者がいたとしても仕事を持っていないなど、介護のために離職を余儀なくされるなどの問題が発生する。

その問題を解決するために家族による介護から公的支援による介護が必要となったのだが、少子高齢化の進行速度があまりに早く、公的施設の設定は間に合っていない。

そんな中で、介護老人福祉施設・陽だまり苑(五十公野)・コンフィ陽だまり苑(諏訪町)を運営する社会福祉法人いじみの福祉会が市内で3番目の施設・パルコンフィ

陽だまり苑を市街中心部の旧中央高校グラウンド跡地にオープンさせた。

地域コミュニティをそのままに生活の質を無理なく楽しく維持できる

パルコンフィ陽だまり苑のコンセプトは「お友達と一緒に、親子兄弟など家族と一緒に、住み慣れたお隣にお引越し」。地域や家族とのコミュニティを維持したまま、快適な介護を受けられる環境を手に入れたらいい、高齢になっても健康で楽しく過ごしてもらおうというものである。

そのために、特養やショートステイ、デイサービスに加えて、新発田市では初めての「サービス付き高齢者向け住宅」、いわゆるサ高住46室を併設した。サ高住は60歳以上の人なら誰でも利用できて、必要なら介護サービスを受けられるバリアフリーの賃貸住宅である。「まちの真ん中なので、郵便局・医院やスーパー、市役所・図書館などの公共インフラも整っていますし、何より知人友人の家とも近いですから、今までの地域のコミュニティとも毎日のように行き来できます」と苑長・馬場玲子さんは新施設の特徴を語る。また、苑庭を広く取り、噴水と庭を整備、将来的には苑を緑で囲みたいという。「入所者の皆さんが好き

なように庭に花を植えるなどの活動で、新しくコミュニティもできるなど、より楽しく過ごせるように、私たちが一生懸命支援したい」と夢は広がる。

新発田市の将来像を考えると、少子化と高齢者対策をセットで

今後、市中心市街地は一般住宅のほか、サ高住付きの介護老人福祉施設、さらには高齢者ケア付きの借上げ市営賃貸住宅(高齢者向け、ほかに障がい者世帯向け、生活

保護世帯向け・母子・父子世帯向けも考えられる)などの設置を進める方向に向かうのではないかと。ごく大ざっぱに言えば、本紙が考える新発田市の将来の都市イメージの一例は次の通りである。

中心に新発田城などの都市公園と公共インフラを配置し、それを取り巻くように商店街や医院、生活弱者のための施設、バイパスの内側は新興住宅地。それらを環状線と放射線でクモの巣のように結んで公共交通を走らせる。そして、そこから車で10分程度のところに工業立地など、さらにその地域を農地が取り囲むというイメージだ。

また、今後は交通弱者が多くなるために、自動車を運転しない人のための公共交通の充実が欠かせない。急速に整備が進む内2本の環状線と放射線の道路には、都市インフラと住宅地を結ぶ、例えば20分に1本程、時刻表がなくても気にならない待ち時間で利用できる小型バスを走らせることも検討すべきだろう。

富山市では午前9時〜午後7時40分まで「まいどはやバス」が2系統、中心市街地を循環している。料金は1回乗ってもどこで降りても100円(小学生以上)だ。停留所の距離間隔が短いことと20〜25分おきにバスが来るのが特徴である。富山市はこのほかに各地を循環する8系統のコミュニティバスがあり、地域と地域はJR富山駅を中心に延びる放射線状の鉄道で結ばれている。また、富山市では「まちなか定住推進事業」と称し、まちなかの指定地域への新築には市民向けに1戸当たり50万円の補助、事業者向けには共同住宅新築に1戸当たり100万円の補助を設け、まちなか居住人口を大幅に増やしている。「事業者に補助を出したことが画期的で、事業者自身が入居者を募集する意欲に火をつけた」とは、「まいどはやバス」を運営するまちなか社会担当者の弁だ。

新発田市でも、新たな新発田の未来像の議論と実効ある対策が待たれるところだ。

お陰様でオープン!
地域の皆様とともに歩みます

まちな真ん中の「安心」「安らぎ」の空間 (中央高校グラウンド跡地)

Comfy パル陽だまり苑



ご夫婦で、仲の良いお友達と、そして新しい仲間の皆様で、住み慣れた「お隣」へ

ウェルカムレセプション

- 11:00 歌謡ショー 浅田光二様
- 14:00 木遣り 小島正己様
- 16:00 木遣り 小島正己様

●11:00 歌謡ショー 市井辰樹(職員)


●14:00 歌謡ショー 市井辰樹(職員)

●16:00 歌謡ショー 市井辰樹(職員)

サービス体験内覧会 無料

7月31日(木) 午前10時～午後6時半

新発田産の夏野菜が美味しいデザートに♪



保健師による健康相談

●10:30～17:30
保健師 藤井友美

リハビリ体験

●10:30～17:30
新潟県理学療法士会 副会長
理学療法士 小野宏一 他

喫茶コーナー

●10:30～17:30
管理栄養士 清田優理香
(新発田産野菜を使ったデザート)

園芸療法士による手作業コーナー

●10:30～17:00
○コケ玉作り
○アロマルームスプレー

リラククスコーナー(6スペース)

お疲れになられましたらどうぞご利用下さい

介護体験

●10:30～17:30
○介護サービス体験
○介護技術講習
介護福祉士 曾我綺美

ケアマネージャーによる福祉相談

●10:30～17:30
介護支援専門員、
社会福祉士 堀美由紀

マッサージ体験

●10:30～17:30
マッサージ師 田坂一己氏

記念写真撮影コーナー

楽しい思い出をお写真に

Comfy
パル陽だまり苑

新発田市中央町5-4-2
☎0254-23-1117

- サービス付き高齢者向け住宅(46室)
- 地域密着型 特別養護老人ホーム(29室)
- ショートステイ(29室)
- デイサービスセンター(定員25名)
- 認知症対応型 デイサービスセンター(定員12名)
- 居宅介護支援事業所

好立地!!

郵便局まで700m、
図書館まで450m、
スーパーまで650m、
とても便利です

